



祝！核兵器禁止条約発効 日本政府の署名・批准を東村山からも

2021年1月22日、
核兵器禁止条約が
正式に発効。



日本政府はアメリカの顔色を伺い、署名も批准もしていません。渡辺みのる議員は一般質問で、「東村山市は『核兵器廃絶平和都市宣言』をしている。政府に条約への参加と批准を市として求めるべき」と迫りましたが、市長は、「核兵器禁止条約については様々な考え方がある。市として意見を上げる考えはない」と、非常に消極的な答弁でした。

核兵器禁止条約の早期締結と発行を求める「ヒバクシャ国際署名」が広がる中、市長自身も賛同署名をしています。毎年開催している「核兵器廃絶と平和展」は、東村山市と原水爆禁止東村山協議会が協力して行っています。核兵器の残虐性や非人道性を啓発する上で市独自の取り組みです。市長の姿勢次第で、東村山市として核兵器禁止条約を求める意見書が出せるはず。草の根での取り組みや一人ひとりの声で、核兵器禁止条約に参加する日本政府に変えていくことが必要です。



〈ヒバクシャ署名を集める原水協の皆さん〉

多様性の尊重が世界の流れとなる中で

～議会基本条例をめぐる衝撃的な議論～

これまで東村山市議会は1人の会派(=政党などのグループ)を認めてきました。9月議会で前市議から提出された「議会基本条例第4条第1項等の改正を求める陳情」が、5会派の反対にも関わらず、自民・公明の2大会派のみの賛成によって採択。それを契機に、自民・公明議員らによる議会基本条例の改定案が提出されました。

「条例文を文言整理し整合性をとるためだ」と強調しますが、自公の本音は「ひとり会派はいらない」と、多様性を認めず、複数議員で結成する会派しか認めないという極論です。日本共産党の対案に3つのひとり会派が賛成しましたが、自民・公明・つなごう!立憲ネットの3会派による反対で否決されました。

東村山市議会基本条例は
これまで議会運営委員全員の承諾を
得ずして改定されることは
ありませんでした。

それぞれの条例改定案の違いは…

自民・公明案

整合性を取るとして個人を排除する案

- ☆ 会派は複数のみで良い
- ☆ 一人会派を認めると意見がまとまらない

VS

共産の出した対案

これまでの会派の有り方を変えずに整合性を取る案

- ☆ 人数で格差を設けるのはおかしい
- ☆ 条例改定のための委員会にすべての会派が参加できない進め方は民主的とは言えない

賛成会派 つなごう!立憲・ネット

賛成会派 立憲 草の根 無所属の会

こうしたプロセスは、少数意見を聞き入れずに数の力で変えてしまう強行策そのものです。これらの積み重ねの結果、言論の自由が奪われていけば、あつという間に自由に物が言えない時代に逆戻りです。どの議員も市民から選ばれています。議員の多様な意見を尊重する議会運営は、民主主義の基本的なルールです。私たちはこれからも意見を表明し続け、超党派で民主主義の回復に取り組んでいきます。



渡辺 みのる
070-2177-7629



山口 みよ
080-5499-3184



さとう 直子
090-3521-0032



浅見 みどり
080-3086-2422



山田 たか子
090-5824-7597

ご相談お待ちしております
困った時は
共産党に相談しよう



12月市議会のご報告 日本共産党東村山市議

東村山・清瀬合同で設置した

予算規模3200万円 PCR検査センターの実態は?

市民の不安に向き合い、すみやかな情報開示を

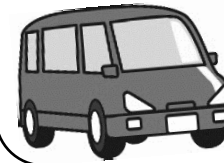
まずはかかりつけ医・医療機関に相談を

コロナ感染者が増える中、PCR検査を受けるにはどうしたらよいか?という問い合わせが多くなっています。

発熱した場合、かかりつけ医か近所の医療機関に電話で受診を確認し、指示に従います。

交通手段がない場合は?

公共交通は利用できないため、医療機関から医師会に移送車の予約をしてもらいます。無料で利用できます。



そこでPCR検査をしていけば検査はできますが、していない場合は医療機関から市が設置したPCR検査センターを紹介され、予約日に検査をするために清瀬市にある検査センターに行きます。検査費用は無料です。

検査センターの検査件数は10月22日開設以来1月7日までに21件、移送車の利用は0件です。市内でコロナ対応の診療検査医療機関は24か所あります。

これらの数字は東村山医師会で教えてもらいました。対する東村山市はひどい対応でした。(※下の表をご覧ください)

「市民が 情報を知りたいがっています。 教えてください!」	 東村山医師会	 東村山市
コロナに対応できる医療機関は 市内に何カ所ありますか?	市内でコロナ対応の診療検査 医療機関は24か所あります。	知りません (12月議会答弁)
PCR検査センター開設時からの 検査件数は?	10月22日開設以来1月7日まで では21件でした。	議会で聞けば答えます (電話1月7日時点)

(きちんと調べてくれました)

(市民無視の対応に絶句)

市はデータを公表し、市民の不安に答えよ!

診療検査医療機関数や検査件数など、知っているはずの数字を教えない東村山市の態度は、市民のいのちを預かる行政として誠実さもなく、あまりにも無責任です。感染が分かっても行き場がない「調整中」の方が76人(1月14日時点)と、12月末と比べて10倍以上に増えており、危機的事態です。感染者が増えているにもかかわらず、検査センターの利用者が少ない理由はいったい何でしょうか。早急に検証し、改善を図ることが必要です。

そのためにも、知り得た情報を一刻も早く共有し対策を取るべきです。議員にも市民にも情報を「教えない」という、子どもじみた嫌がらせをやっている場合ではありません。

療養状況の「調整中」とは?

新型コロナウイルスに感染しているにもかかわらず、受け入れる病院や隔離できるホテル等の療養先が見つからない状態におかれている方。

発行：日本共産党市議団NEWS
2021年番号
発行 日本共産党東村山市議団
連絡先：東村山市本町3-6-12
TEL：042-393-4313

日本共産党 Japanese Communist Party

東村山市議団NEWS